

# 光市医師会報

平成8年8月号

No. 286



夏木立

光市医師会

## 〈会員広場〉

## 豚肉が食べられない子供より

河村医院 河村 裕子

御幼少のみぎり、あるぼっちゃりした女の子に、一大事件が起きました。丁度、食事の時間の出来事です。女の子は、お肉を食べようとして、大きな口をあけた時、彼女の兄が、「あっ、豚肉だ、とも食いだ！お前って、白豚だな！」と、何とも心にグッサリ。その日より、ぼっちゃり彼女は、豚肉が、まったく食べられなくなったのです。

さて、皆さん！この悲劇のエピソードの意味がおわかりでしょうか？子供にとって（もちろん大人も、そうでしょうが…）、太っていること、デブであることが、どれだけ嫌で心の負担となっているか、ということなのです。ところで、このぼっちゃりした女の子は、誰でしょうか？当然ながら嫌という程、その心境がわかる私なのです。

現在、私は、三井小学校で小児成人病検診なるものを始め3年になります。いろいろな反応、意見、批判がありました。私は、「どうにか、豚肉が食べられない子供を増やしたくない」と思って続けています。子供が、とても敏感であり、嫌と思っている以上に親も「我が子が、太っている」ということは、心の負担です。小児期からの習慣や食生活から、子供の肥満は出来るといっても過言ではないわけです。現在、我が家の子供も、肥満児童であり、私自身もかなり心を悩ませています。だから、だか

らこそ、子供も親も、これから抜け出したいわけです。

私は、この肥満児童から逃げるのではなく、面と向うしか抜け出せる方法はないのではないかと思います。その1つの方法として、この小児成人病検診が役に立てればと思います。

光市では、今のところ三井小学校のみの様です。他校でも、この検診を実施されることにより、より内容のある、効果を期待できるものとなるのではないかと考えています。私自身、他の先生方の御意見、御指導もお願いしたいと考えていますが、いかがでしょうか？

豚肉を食べられない子供を増やしたくないと、思われませんか？ちなみに、現在の私、デブは変わりありませんが、どうやら少しは、豚肉が食べられる様になりました。



## 勉強会

### 第97回 心電図研究会

日時：7月12日（金）午後7時30分～

場所：光商工会館

出席者：12名

講師：河野隆任先生

- 症例：1) 伝導性および非伝導性心房性期外収縮  
 2) ASD  
 3) 狭心症から心筋梗塞

### 平成8年度 光市学校保健会総会

日時：平成8年6月27日（木）13時30分～

場所：光市役所3階大会議室

出席者：50名

- 講演：(1)心の健康について 山口市立大殿中学校 河口香代子先生  
 (2)喘息とスポーツ 富恵外科医院 富恵 哲先生

### 第22回山口大学医師会・山口大学医学部 医師生涯教育講座

排尿障害の診断と治療

山口大学医学部泌尿器科学講座教室

日時：7月7日（日）午前9時45分～

場所：山口大学医学部附属病院



## 7月度定例理事会

日時：7月10日（水）午後7時30分～

場所：医師会事務局

出席者：近藤、前田、梅田、赤崎、松村、  
河村、吉村、藤原

議題：

- 1) 生涯教育担当理事協議会の報告（赤崎理事）日医の生涯教育の申告率のUP率が当医師会は著しい。さらに勤務医会員への働きかけをしてみたい。
- 2) 医事紛争担当理事協議会の報告（藤原理事）
- 3) 休日診療所の設置に関する要望について——光市に提出する要望書を検討した。
- 4) 知事選の対応について、（近藤会長）
- 5) 納涼懇親会について、（河村理事）7月25日（木）大観荘を計画した。
- 6) その他
  - 7月14日（日）医謡会（光市引受け）
  - H8年4月～6月迄の医師会決算（前田副会長）
  - 胃癌検診への対応
  - 医師の保険医定年制の件
  - 福岡市民防災センター見学の件（梅田理事）8月18日を予定して～

## 施設見学

日時：7月4日（木）午後2時～

- 場所：(1)徳山市・新南陽市・鹿野町休日夜間急病診療所（徳山市慶万町10-9）  
 (2)下松市休日診療所（下松市中央町21番1号）

参加者：近藤、前田、光武、赤崎、



松村、藤原

内容：(1)休日夜間急病診療所（徳山）の場

合一担当課長藤村浩巳氏より説明

〈診療科目〉 休日—内科・小児科・外科

夜間—内科系・外科系

〈診療日〉 休日—日曜・祭日・8月15日・

年末・年始（12/31～1/3）・夜間—毎夜間

（ただし当分の間火曜日は在宅医を紹介）

〈診療時間〉 休日—午前9時から午後5時

夜間—午後7時から午後11時

〈従業者数〉 休日—医師3、X線技師1、

薬剤師2、看護婦4、受付2、事務1、

夜間—医師2、X線技師1、

薬剤師1、看護婦2、受付1、事務1、



〈平成7年度患者数等〉

休日—診療日70日患者数3411人、48.7人/日

夜間—診療日318日患者数2895人、9.1人/日

(2)下松市休日診療所

〈診療科目〉 内科

〈診療日〉 日曜日・祝日・12月31日～1

月3日・8月14日～16日

〈診療時間〉 午前9時～午後5時

〈利用者数〉 平成7年度72日2047人

1日平均28.4人



### 役員協議会報告

「郡市医師会住民・学校保健・  
担当理事合同協議会の報告」  
—住民保健に関する事項—

平成8年7月11日(木) 15:00～17:00

於 山口県医師会館 担当理事 松村壽太郎

1) 母子保健計画等についての説明会：

山口県健康福祉部健康増進課、母子保健

係長二井京子氏から説明あり。母子保健法の改正（平成6年）に伴ない平成9年4月から母子保健事業は県から市町村へ移譲されることとなり、現在各市町村において母子保健計画の作製中で、健診等市町村医師会への協力依頼がなされた。県医師会からも、実施にあたって協力する様にとの要請があった。

協議議題：

(1)平成7年度事業実績報告

①健康スポーツ医対策として、今年度から、「健康スポーツ医学委員会」を設置し、2回開催し、今後の取り組み等の検討がなされた。日本医師会認定スポーツドクターの認定者合計は、本年度認定の7名を追加し、134名となった。県内のスポーツドクターの方々にスポーツ種別にみた健康障害の予防等について執筆いただき、朝日新聞、読売新聞に掲載した。

②その他、健康教育委員会の開催、健康教育テキストの作製配布、各種研究会、講習会の報告がなされた。

#### (2)平成8年度事業実施計画

保健事業第3次計画の施策事業を引き続き取り組むほか、高令者福祉対策として老人の保健・医療・福祉に係る多くのサービス事業に対する支援体制づくりを進め、積極的な対応を図りたい。

①老人保健事業：各種検診について医療機関委託にかかる検診実績の向上を図り、検診精度の向上に努めたい。又、各種がん検診研究会が実施する講習会への参加を奨励する。

②高令者の保健・福祉対策：「保健・福祉問題協議会」を中心に、老人の保健、医療、福祉の連携を強化推進する具体的方途を検討する。

③健康スポーツ医対策：健康スポーツの普及に伴い、各種健康スポーツ認定医の確保、掌握を努めるとともに、これら認定医の活動を促し、地区における健康スポーツの振興に寄与する。

④その他、健康教育、母子保健事業への協力、感染症対策事業への協力等の説明がなされた。

## 平成8年度郡市医師会住民・ 学校保健担当理事 合同協議会の報告

地域保健は、住民保健(スポーツ医学)、学校保健、産業保健から構成され、本年度より貞国新会長のもとで藤本常任理事が会務を担当されることとなった。その最初の郡市医師会住民・学校保健担当理事合同協議会が去る7月11日(木)(15:00~17:00)に県医師会館で開かれた。光より住民保健担当の松村先生とご一緒に新たな気持ちで参加して来ました。会長挨拶のあと、協議会の前に約1時間近く、『母子保健計画等についての説明会』が、県健康福祉部健康増進課よりあった。その内容は、松村理事の報告にある通りです。その後、協議会に移り、平成7年度の地域保健担当(産業保健を除く)事業実績報告ならびに平成8年度の事業計画が提示された。それによると学校保健関係では、本年も前年度の事業を踏襲し継続発展させたいと報告された。すなわち、①郡市医師会における学校医研修会への助成を行う。②心臓検診体制(A方式)の確立と事後管理の充実を図る。③腎臓検診体制(従来どおりの県下統一システム方式により尿糖検査も山口県小児科医会・学術委員会の答申方式に従う)の確立と糖尿病対策。④幼稚園・保育園対策。⑤学校医の処遇改善対策。⑥小児成人病対策(郡市における予防検診事業への助成を行う)。⑦若年者心疾患対策協議会総会が山口県医師会引受けで平成9年2月8日(土)に県教育会館で開催予定。⑧平成6年度より設置さ



れた『学校保健問題対策委員会』で、多様化した学校保健の諸問題に対応していく。次に各都市医師会からの質問、意見、要望に関する提出説明と県医の見解が示された。その内容に関しては次の県医師会報を参照されたい。以上、簡単ですが学校保健に関連した部分の大略を報告した。

(文責：担当理事・前田)

## 平成8年度郡市医産業 保健担当理事協議会の報告

日時：平成8年8月1日(木)午後3時～5時

場所：県医師会館

協議内容の主旨

### ①平成7年度事業報告並びに平成8年度事業計画（藤本常任理事の報告）

平成8年6月の労働安全衛生法の一部改正に伴い、産業医選任の条件として産業医学に関する専門的知識を備える者であること、即ち研修受講が課せられた。為に県医の研修カリキュラムを一層充実したい。又、地域産業保健センターの有効活用を希望する。例年どおり、産業医部会・産業保健連絡協議会、産業医研修連絡協議会の活動を軸として産業保健の充実と発展に努めたいと報告された。

### ②労働安全衛生法の改正について

山口労働基準局安全衛生課の清藤正裕労働衛生専門官からの説明を要約すると以下の通りです。(1)改正となった背景；定期健康診断の結果、3人に1人が有所見者で、脳・心臓疾患につながる所見の増加、ストレス、過労死など社会問題が生じてきた。(2)法的整備の基本方向；③労働衛生管理体

制の充実—産業医は一定の要件を備えた医師、即ち認定医の資格が必要となる（平成10年10月1日以降）。産業医は、事業者に対し必要な勧告をすることが出来、事業者はそれを尊重しなければならない。従業員50名以下の産業医の選任義務のない事業所の健康確保に対し、国が援助を行うこととする。即ち、地域産業保健センターや都道府県産業保健推進センターの活用、利用をすること。④職場における労働者の健康管理の充実—健康診断の結果の通知、医師や保健婦・保健士による保健指導を実施し、労働者の自主的な健康管理の努力を促進すること。(3)施行期日等；⑤平成8年10月1日より施行。⑥経過措置—「産業医の専門性の確保」については施行後2年間猶予すること。

⑦第18回産業医活動推進全国会議の報告。堀家理事の報告によると、産業医の資格（認定医）の必要性について、健診での有病率（3人に1人）が高いこと、特に労働者50名以下の事業所で顕著なことから、地域産業保健センターの重要性、都道府県産業保健推進センターの利用と拡張の必要性について、その他、過労死、AIDS、メンタルヘルス・ケアなどに関する協議があった。

### ⑧地域産業保健センターについて。

水木専務理事から、県内のセンター設置状況の報告があった。既設置地区の徳山、防府、下関地区、それに本年度より岩国、宇部地区が加わった。未設置地区の萩、長門、小野田、下松も1～2年のうちに設置の可能性が大となった。

(文責：担当理事・前田)

### 第54回 山口県医謡大会

日時：7月14日(日) 午前9時30分  
 場所：松原屋 引受 光・柳井医謡会  
 番組：忠度、嵐山など9つの番組



### 納涼懇親会

日時：平成7年7月25日(木) 午後7時～  
 場所：大島大観荘（大島郡大島町）  
 参加者：24人



### 光医師会ゴルフ

平成8年度第2回光医師会ゴルフコンペ  
 平成8年7月14日 於：周南C. C  
 成績表

	アウト	イン	グロス	HD	ネット	順位
兼清	47	47	94	21	73	優勝
森本	41	46	87	10	77	2位
竹中	47	54	101	21	80	3位
前田	49	48	97	16	81	4位
横山	49	49	98	13	85	5位
光武	51	48	99	14	85	6位
松村	57	52	109	24	85	7位
藤本	58	52	110	22	88	8位
南	66	53	119	29	90	9位
清水	62	63	125	29	96	10位

### 新入会員紹介



河村 洋行

光市立病院 整形外科

昭和40年5月21日生。血液型O。

宇部高より大分医科大学へ進学、平成2年卒業し、山口大学整形外科学教室へ入局。これまで玉造厚生年金病院、済生会下関総合病院等勤務。平成8年6月より光市立病院にて整形外科第3医長として勤務しています。

2週間前に今書いている自己紹介の文を書いてくださいといわれ、頭の痛い日々が続いていました。というのも、生来作文が大の苦手であるからです。原稿用紙1枚程度でよいといわれたのですが、まだ半分強しか埋まっていません。どうしたものかと苦慮していると、趣味について書けばよい



のではと思いつきました。しかし困ったことに、私には趣味などはないのです。あ〜困った、あ〜大変だと思っているうちに（書いているうちに）、残り2行となってきました。これから清書です。

よろしく願いいたします。



べっ ぶ り 子  
別 府 理 子

梅田病院 産婦人科

生年月日：昭和45年1月23日（26才）独身  
出身地：愛媛県今治市という海がきれいな所  
学歴：めぐみ幼稚園→立花小学校→立花中学校→愛媛県立今治西高等学校→愛媛大学  
履歴：愛媛大学医学部附属病院産婦人科勤務→愛媛県立中央病院・周産期センター勤務→梅田病院勤務

趣味：①スポーツ全般（特にテニス）②旅行・ドライブ。

大の甘党（つらい!!）

性格：いらち、喜怒哀楽が激しい、人情もろい

家族構成：父、母、兄、弟の5人ですが兄、弟はそれぞれ別々に住んでいます。

好きな言葉：中原中也の“雨が降っても傘がある。”

自己PR：みなさん、こんにちは！私の事を少しわかっていただけましたか？

私は、みんなと、わいわいと騒ぐことが大好きなので、何かする時は声をかけて下さい。山口に来て、知り合いがいなくて寂しいので是非お願いします！

みんなと楽しい山口生活を送るために…。

将来の夢：PRO・TENNIS・PLAYER



のSTEFFI・GRAFの分娩を担当すること。  
今後の目標：①体重を◎kgおとすこと。

②SMART・DELIGENT・ALWAYS  
SMILINGなOBSTERICIAN&GYNECOLOGISTになること。

### ⅢⅢ あとがき ⅢⅢ

今年の夏は特別暑いようです。お元気でしょうか。今月の表紙にと浅江神社の境内を撮って『夏木立』と題を付けました。例年より蟬の鳴き声も一段と大きく、以前は『夏の謳歌』と聞こえていたのですが、県医学会で日高先生の動物行動学の話聞いてから『子孫繁栄』とも聞こえる様になりました。蟬も頑張っているわけです。さて人間の世界ではアトランタでのオリンピックも終わり、日本も多くの選手、役員を送り込んで頑張ったわりにはあまり成果が上がらなかったようです。今は全国高校野球で球児が頑張っています。頑張ることもDNAのなせるわざなのでしょう。とにかく頑張ることが好きな日本人にもっと別の生き様もあることを教えてくれたフーテンの寅さんもあの世に旅立ってしまいました。

（藤原）

夜雨 草庵の裡

双脚 等閑に伸ばす 良寛

発行所	光市医師会 TEL 0833 72-2234
発行者	近藤 龍一
編集者	広報担当
印刷所	光市光井一丁目15番20号 中村印刷株式会社